

国保だより

住民課 ☎ 55-3112 (国保担当)

社会保険への加入や会社等を退職した場合は、忘れずに届出をしてください

◆資格喪失後の受診は「不当利得」になります

平田村の国保に加入されている皆さんが医療機関等を受診すると、国保から医療費の給付分が医療機関に支払われています。

国保の資格を喪失した後に平田村の保険証を使用して医療機関等を受診すると、本来加入している健康保険で支払うべき医療費を村が負担していることになりますので、医療費の給付分を村に返還していただくことになります。

◆不当利得はどんな時に？

会社に就職して社会保険に加入したが、保険証が交付される前に国保の保険証を使用した時など

◆新たに加入した健康保険に請求するには

村に医療費を返還していただき、領収書を添付して、新たに加入した健康保険に申請すると、療養費として払い戻しを受けることができます。

社会保険に加入した場合は…社会保険に加入しても自動的に国保を脱退したことにはなりません。忘れずに届出をしてください。

○手続きに必要なもの

①新しい保険証（保険証が変更の方全員分）②国保の保険証（保険証が変更の方全員分）③印鑑

会社等を退職された場合は…社会保険から脱退し国保に加入する場合には、忘れずに届出をしてください。

○手続きに必要なもの

①社会保険の脱退を証明できるもの（資格喪失証明書など）②印鑑

学生用の国保保険証が必要な場合は…進学などの理由で村外に異動する学生の方は、現在の保険証では使用できませんので、学生用保険証の交付手続きを行ってください。

○手続きに必要なもの

①学生である証明ができるもの（学生証の写しなど）②印鑑 ③現在使用している保険証

※学生でなくなる場合は、学生用保険証は使用できませんので、お早目に返還をお願いします。

★国保の届出は、資格の取得・喪失の日から 14 日以内に行わなければなりません。

国保への加入届出が遅れると、社保の脱退日から届出日の前日までにかかった医療費は全額自己負担になります。保険給付を受けられないなど思わぬ経済的な負担を被ることになりますので、ご注意ください。

★保険証は正しく使いましょう

社会保険への加入や転出など、国保の資格を喪失した場合は、保険証を役場に返却してください。また、保険証が変更になった場合は、医療機関にその旨をお申し出ください。



国民年金だより



住民課（年金担当）☎55-3112

国民年金保険料の産前産後期間の免除制度が始まります

平成 31 年 4 月から国民年金の第 1 号被保険者の方が出産した際には、産前産後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が始まります。

免除の対象期間

出産予定日、または出産日が属する月の前月から 4 か月間の保険料が免除されます。

なお、多胎妊娠の場合、出産予定日又は出産日が属する月の 3 か月前から 6 か月間の保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠 85 日（4 か月）以上の出産をいいます。（死産、流産、早産、人工妊娠中絶を含みます。）

対象者

国民年金第 1 号被保険者（出産日が平成 31 年 2 月 1 日以降の方が対象です。）

届 出

出産予定日の 6 か月前から届出は可能です。（ただし、届出ができるのは平成 31 年 4 月からです。）

また、出産後でも申請は可能です。

必要書類

①年金手帳 ②出産（予定）日のわかるもの（母子健康手帳など）③印鑑

お問い合わせ先 住民課☎55-3112 / 郡山年金事務所☎024-932-3434



むらの話題 ① 社会を明るくする運動
作文コンテストで優秀賞

第68回社会を明るくする運動福島県推進委員会主催の作文コンテストが行われ、小学生の部で吉田華穂さん(蓬田小学校5年)が福島県推進委員会優秀賞に選ばれました。

表彰状の伝達式は2月6日、蓬田小学校で行われ、平田村保護司の館富雄さんから吉田さんに表彰状が手渡されました。

このコンテストは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について考えるきっかけとして、小中学生を対象に毎年開催されているものです。

県内では小学生の部に173点、中学生の部に529点の応募があった中から小・中学生各5人が選考されました。



吉田華穂さん(写真中央)と保護司の館富雄さん(写真左)

むらの話題 ② エアロバイクを寄贈



佐藤電気工事株式会社(郡山市)から「ひらたフィットネスクラブ」にエアロバイクが寄贈されました。

フィットネスクラブでは、エアロバイクの利用が多く人気があるため、利用者の方へ寄贈されたことを大変喜んでいて、早速新しいバイクを使って体を動かしていました。

公民館だより

インディアカボールを打ち合う！
第26回ひらたインディアカ大会

ひらたスポーツクラブ主催の「インディアカ大会」が2月17日、勤労者体育センターで開催されました。

大会には12チーム約70人が参加し、リーグ戦で予選を行い、各ブロックの上位チームが決勝トーナメント戦で白熱した戦いを繰り広げました。

また、当日は、小学生以下の子どもたちによる「なわとび大会」が開催され、保護者からの大きな声援が響いていました。

試合終了後には、参加者全員にけんちん汁が振る舞われました。

表彰式では、表彰の他に参加者全員によるじゃんけん大会が行われ、道の駅ひらた駅長賞が10人に贈られました。

大会の結果は次のとおりです。【敬称略】

インディアカ大会

優勝 ホットミルク

準優勝 誠励会クラブ

第3位 ありんこAチーム

// ありんこBチーム

最優秀選手賞 嶋貫 聡(ホットミルク)

優秀選手賞 國府田 聡(誠励会クラブ)

「なわとび大会」

就学前児童の部

小学生I部(小学校1年～3年) 館 友惺

小学校II部(小学校4年～6年) 竹内 佑

